

## 別記第1号様式(第7関係)

## 会 議 録

附属機関又は 会議体の名称		令和4年度 第4回教育に関する事務の点検・評価委員会
事務局(担当課)		庶務課
開催日時		令和5年2月1日(水) 午後5時00分～午後5時50分
開催場所		豊島区役所 教育委員会室(本庁舎8階)
議 題		(1) 評価結果報告 (2) その他
公開の 可否	会 議	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 非公開 <input type="checkbox"/> 一部非公開 傍聴人数 0 人
		非公開・一部非公開の場合は、その理由
	会議録	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 非公開 <input type="checkbox"/> 一部非公開
		非公開・一部非公開の場合は、その理由
出席者	委 員 (敬称略)	美谷島 正義 福 本 みちよ 大 野 春美
	その他	教育長、教育部長、教育施策推進担当課長、学務課長、放課後対策課長、学校施設課長、指導課長、教育センター所長
	事務局	庶務課長

## 審 議 経 過

発 言 者	発 言 要 旨
美谷島委員長	<p>【開会】            それでは、只今から第4回教育に関する事務の点検評価委員会を開催いたします。            まず、事務局より本日の傍聴について報告をお願いします。</p>
事務局	<p>本日傍聴の方はいらっしゃいません。</p>
美谷島委員長	<p>わかりました。            それでは、お手元の委員会次第に則って議事に入りたいと思います。            本日は、これまでの審議で行ってきた事業の評価結果を報告したいと思っております。お手元に資料がありますが、5ページまでの評価のあり方などについては、教育委員会ですでに報告している内容とのものでありますので省かせていただきます。            8ページ以降が、委員会としての評価結果となります。有効性、効率性の観点から、「評価すべき点」「課題」について、読み上げていきたいと思っております。</p> <p>（以下、美谷島委員長より評価対象となった以下の事業について、評価報告書を読み上げ報告）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「オリンピック・パラリンピックの機会を活かした教育の推進」</li> <li>・「学校施設環境改善交付金対象事業」</li> <li>・「放課後事業の充実」</li> <li>・「コロナ禍における学校生活について」</li> <li>・「特別支援教育（インクルーシブ教育の推進）」</li> </ul>
美谷島委員長	<p>以上、委員長として、各委員の評価結果を取りまとめて報告いたしました。            あらためて、それぞれの委員から感想も含めてお話をいただきたいと思っております。それでは大野委員からお願いします。</p>
大野委員	<p>今回、評価委員会の委員を務めさせていただき、豊島区の教育に関して多くのことを学ばせていただきました。子供たちの健やかな健康と幸福を願いながら、ひとつひとつ事業を進めてくださっているのだなということが分かり、感謝でいっぱいです。            特に先生方の「働き方改革」はとても大事で、子供たち一人一人を励ましていくことができる余裕が必要だと思っております。豊島区が子育てしやすい街のナンバーワンにも選ばれましたし、豊島区の教育についても相乗効果が生まれることを期待しております。ありがとうございました。以上です。</p>
美谷島委員長	<p>続きまして、福本委員をお願いします。</p>

福本委員	<p>今回、初めて豊島区の事業に関わらせていただきました。ありがとうございました。</p> <p>私自身は東京に住んでおりませんし、豊島区のことをほとんど知らないような状況で、今回の評価のお仕事を担当させていただきました。一番に感じた印象は、コミュニケーションや意思疎通などが、すべてがうまくいっているわけではないのだとは思いますが、行政と学校、地域との垣根が低いというか、少なくとも「現場の声を聞こう」という姿勢が貫かれた教育行政が展開されているということです。</p> <p>いろいろな教育委員会と仕事をさせていただいておりますが、あたたかみを感じられる区ということで、これはお世辞ということではなく、真っ先に感じたことです。このことを私自身うれしく思いながら、この評価の仕事をさせていただきました。</p> <p>一方で、ぜひお願いしたいと思うことは、確かに予算的に厳しいことのほうが多いのだとは思いますが、ヒト・モノ・カネがうまく回らないのであれば、あとは知恵なのだと思います。どれだけ発想を変えられるか、新しい情報や、新しい視点を取り入れてやっていくしかないのではないかと考えています。</p> <p>そういう意味で、できないこともあるかもしれませんが、少なくとも今回「B」をつけさせていただいたところに関して言えば、恐らくやることの限界を既にやっていたらいいのだと思います。ただ、一方で、もうひとつ、違う知恵を持ってこれないか、エールを送るという思いを込めて「A」にはせず、よりよいものを作っていたらいいかと、あえて「B」という評価にさせていただきました。</p> <p>来年以降も楽しみにさせていただきたいという思いを持って、この仕事をさせていただきました。ありがとうございました。</p>
美谷島委員長	<p>ありがとうございました。</p> <p>それでは私のほうから、当委員会を代表しまして、教育長に報告書をお渡ししたいと思います。</p>
	<p>(報告書手交、写真撮影)</p>
美谷島委員長	<p>ただ今、ご報告させていただきましたが、教育長より一言お話をいただければと思います。</p>
金子教育長	<p>昨年11月22日の第1回委員会から本日まで、4回にわたり、勢力的に点検評価をいただきました。本当にありがとうございました。</p> <p>美谷島委員長、福本委員、大野委員、池袋第一小学校まで足をお運びいただきまして、ありがとうございました。</p> <p>只今、うれしいお言葉をいただきました。過分な評価をいただいたと思っております。まだまだ努力が足りないところがありますので、優しくB評価にさせていただきましたが、よりしっかりと、先生の幸せと子供の幸せの両方をめざして、進めていかなければいけないと考えております。</p> <p>私事となりますが、今年の1月5日に再任を受けまして、これから2期目となります。これまでは、コロナに対抗するだけで精いっぱいという状況でしたが、今後5類に移行するからというわけではありませんが、これからはコロナがあっても、どのように子供たちの体験や学習などを増やしていけるか、単にICTに頼るだけではなく、気持ちの通った学校にしていきたいと思っております。</p> <p>ご指摘や励ましもいただきました。こうした評価を踏まえて、しっかり</p>

美谷島委員長	<p>前に進んでいきたいと思っております。 これまで、本当にありがとうございました。</p> <p>それでは、本日の議事は終わりましたので、以上を持ちまして第4回の教育に関する事務の点検評価委員会を閉会いたします。どうもありがとうございました。</p> <p>—閉会—</p>
--------	--

提出された資料等	令和4年度教育に関する事務の点検・評価報告書
----------	------------------------